

# 1次試験前に実力確認

道設備設計事務所協会 建築設備士模擬テスト



現時点の実力を確認した

北海道設備設計事務所協会は18日、札幌エルプラザで建築設備士1次試験に向けた模擬テストを実施し、受験予定者9人が参加して6月23日の本番を前に現状を把握した。

技術委員会の堀井淳史委員長は近年の合格点の推移について話し、「点数が上がることを考え、74点は取れるように目標を立てて取り組んでほしい」と伝えた。併せて残

りの1カ月間に工夫して勉強の時間を確保するよう呼び掛けた。

参加者は本番を想定し、午前に建築一般知識と建築法規を2時間半、午後からは3時間半にわたり建築設備の問題に挑んだ。

堀井委員長は「試験が難しくなる一方だ。早いうちに資格を取ってしまいうことが大事。例年、時間が足りなかったり、ペーシングがめなかつたりとの声を聞く。ここからは習慣付け、実際の試験時間の中で過去問を解く練習を確実に続けてほしい」とアドバイスしていた。